

(v)

第12回「女性会員の会」報告 The women's meeting of the Japan Institute of Light Metals

九州大学伊都キャンパスにおける第122回春期大会期間中の5月19日12:00~14:00、女性会員を中心とした緩やかなネットワーク、第12回女性会員の会を開催しました。合わせて第3回学会託児室を5月19日7:30~16:30、博多市内の託児所、キッズスクウェア福岡天神南で実施致しました。

【恒例の自己紹介：①氏名②所属③仕事内容④ひとこと】

出席者は、女性会員16名（企業10、大学5、院生1）、男性応援会員5名（企業2、大学3）計21名でした（写真1、2）。

毎回、本会への出席を楽しみにして下さる方々と、応援会員が順次集まり、博多名物のお菓子の説明を聞き、豪華なお弁当を食べながら親しく歓談しました。思いがけず多数の参加申込みがあり、いつものように賑やかで楽しい会になりました。語り尽くせぬ話の続きは懇親会場に引き継がれ（写真3）、互いに親交を深めました。一部をご紹介します。

- 本会に参加したいので、頑張って学会発表しました。
 - 託児室があったおかげで、学会に参加できました。共同研究も順調に進んでいます。
 - 今回は家族に子供を預けて出張しましたが、関東地区では学会託児室を利用したいと思います。
 - 学会に来ると、皆様から新鮮な刺激を受けて、もっと頑張ろうと前向きの気持ちになります。
 - 他社の状況を聞くと、よい刺激を感じます。
 - 結婚しました！もちろん仕事を続けます。そして子供ができたなら、学会託児室を利用したいです。
 - 発表する女性達が増えて、とても頼もしく感じます。
 - 毎回託児室が実施されると、将来、安心して子育てと仕事を両立できます。この環境が当たり前になるよう、お手伝いしたいと思います。
 - 本格カメラ女子が活躍しました。
- 上記いずれも〈託児室を利用し、学会参加する素敵な先輩達〉の影響で、「女性会員の会」効果と言えるでしょう。今後の課題は、女子学生達へ直接連絡する方法を考えること。

【話題：寺田佳織さん（株）神戸製鋼所 アルミ・銅事業部門】

九州大学大学院出身の寺田さんに、自己紹介、人生設計、会社紹介と職場での私など、これまでの経験を素敵に笑顔でご紹介いただきました（写真4）。宮大工の父の影響で、物作りが身近であったこと、アルミニウムと出会い、どのように研究を展

開させたか、就職時のアピール・ポイントと、職場で何を考えどのように対応しているのかなど、身近な視点とともに広い視点からの話も合せて、お話し頂きました。博士課程在学中の蘆田さんから、「外国では、女性研究者の割合が、そんなに多いのですか？」と質問が出て、神戸製鋼の例を挙げ、アジア・欧米では約30%の女性技術者・研究者がいると聞き、地球規模で物事を考えることが大切だと再確認しました。また、現場配属された新人の服装説明から、各社の制服に大きな差があり、少数の女性技術者をどのように扱えばよいか、上司達のご苦労がうかがえる話題に広がり、興味深く感じました。寺田さんの言葉〈働くなら、楽しく研究・仕事をしたい！〉〈できれば自分だけでなく、周りの方にも「寺田と仕事をしておよかった」と感じて頂けたら最高〉〈100歳まで元気でいたい！〉等々。前向きで、元気な寺田さんの言葉に、一人で頑張っている女性会員達も皆、勇気づけられました。

【第3回学会託児室】（株）アルファコーポレーション

博多駅から伊都キャンパスまで距離があるので、交通機関の混雑等を考慮し、実行委員と連絡を取りながら、託児室担当世話人の鳥居さんを中心としてシッター社を検討しました。地下鉄駅に直結した既存施設に決め、正式な学会行事として、満2か月以上小学6年以下の子供を対象に、事前申込み制・完全予約制で実施しました。今回の利用者は1名でした。『託児所は、セキュリティが高く安心しました。早朝から託児室を利用したので、残念ながら今回は懇親会を欠席しましたが、タイミングが合えば、懇親会にも参加したいと思います』と感想文が届きました。

託児室担当世話人を中心として「誰にでも出来る・軽金属学会託児室設置マニュアル」を作りました。今後も経験を加えて継続設置しますので、学会員の利用をお勧め致します。

最後になりましたが、大会実行委員長 堀田善治先生、担当委員の池田賢一先生始め大会実行委員の皆様のご配慮に深く感謝いたします。

（世話人：関 史江、上田 薫、寺田佳織）



写真1 集合写真



写真3 懇親会場



写真2 会場にて



写真4 話題提供